

令和元年度 県南地区介護支援専門員協会 事業報告

1. 事業総括

令和元年度事業計画として掲げた活動方針について、持続化を視野に入れた組織の在り方や会務運営の構築について、Web や ICT を活用した会員相互の情報伝達と会務の効率化の足掛かりの一步を踏み出しているところである。

介護支援専門員として、個々の専門性を向上し利用者本位のケアマネジメントを実践するために、介護保険制度の研究や地域の社会資源との連携を深め利用者並びに地域住民の要望に応えることについては、県南地区介護支援専門員協会独自のホームページを作成し情報発信をするとともに、介護支援専門員はもちろんのこと多職種共通の様々な問題点を考慮し地域の中で特色を生かし多職種連携促進となるような研修を企画し、地域の幅広い職種がオープン参加できるように情報提供を実施した。また今年度よりリニューアルし、新任のみならず管理者を対象とした研修会を開催することができた。

近年見られる様々な自然災害などに対しても各々が意識を高く持ち、まずは自分自身の身をしっかりと守りながら会員自身が健康で地域と共に生き、地域の一員として地域に根差した活動ができるよう、圏域別の活動及び研修会開催はもとより、役員相互の連絡も ICT 化を図り事由発生時に各々から発信、情報共有できるようなシステムが構築されている。

会員数の動向として介護支援専門員合格者数が46名のなか、当協会は会員数を330名と増員されていることは会の活動の成果である。詳細については下記の項目別に報告する。

2. 会員数動向

平成30年度 会員数309名

令和元年度 会員数330名（新規入会34名 退会13名）

3. 事業実施内容

◇会務の運営

(1) 総会の開催

期 日 令和元年6月21日（金）

会 場 ニュー千寿苑

議 案 第1号 平成30年度事業報告及び収支決算について（監査報告）

第2号 令和元年度事業計画及び収支予算について

第3号 役員の改選について

(2) 運営委員会

第1回

期 日 平成31年4月16日(火)

会 場 特別養護老人ホーム すこやか横手

内 容 ①令和元年度事業報告及び決算について
②令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について
③役員の改選について

第2回

期 日 令和元年7月22日(月)

会 場 横手駅前温泉ゆうゆうプラザ

内 容 ①Web、ICTの活用について
②他団体との共催事業について
③職能スキルアップ研修について
④各種研修会について

第3回

期 日 令和元年12月4日(水)

会 場 特別養護老人ホーム 平寿苑

内 容 ①会費納入、リコーリース登録者状況について
②各種研修会について

(3) 事務局会議

第1回

期 日 令和元年6月21日(金)

会 場 ニュー千寿苑

内 容 事務局体制の在り方と役割について

第2回

期 日 令和元年9月6日(金)

会 場 特別養護老人ホーム平寿苑

内 容 リコーリースについて

第3回

期 日 令和2年2月14日(金)

会 場 横手セントラルホテル

内 容 次年度について

4. 研修会等の開催

◇全体研修

(1) 令和元年度県南地区介護支援専門員協会 第1回研修会

期 日 令和元年6月21日(金)

会 場 ニュー千寿苑

参加者 106名(会員86名 非会員20名)

内 容 「ケアマネジメント実務の手引き」～施設ケアマネジメントの進め方とポイント～

講 師 特別養護老人ホーム雄水苑 施設長

日本介護支援専門員協会 介護保険施設 部会長 渡部 勝 氏

(2) 令和元年度県南地区介護支援専門員協会 第2回研修会

期 日 令和2年2月14日(金)

会 場 横手セントラルホテル

参加者 95名(会員86名 非会員9名)

内 容 嫌いな人がいなくなる！おもしろ職場コミュニケーション術

講 師 職場コミュニケーションの専門家 アンディ中村 氏

◇職能スキルアップ研修

(1) できるケアマネ養成塾(新任向けスキルアップ研修) 参加者12名

<第1回>

期 日 令和元年9月6日(金)

会 場 特別養護老人ホーム平寿苑

内 容 「ケアマネジャーが絶対に押さえるべき7つのポイント・3年後を変える成長ストーリー」

講 師 小原会長

<第2回>

期 日 令和元年10月2日(水)

会 場 介護老人保健施設なごみのさと

内 容 「事例検討会・マル秘実践テクニック10連発」

講 師 小原会長、石橋副会長、渡部、武田、齊藤、柴田、佐々木、村上、長山、塚本

<第3回>

期 日 令和元年11月15日(金)

会 場 介護老人保健施設なごみのさと

内容① 「苦手意識克服！医療連携のコツ ドクターKとの交流」

講 師 木村内科医院 木村 靖和 先生

内容② 「医療連携の1歩目」

講 師 武田、伊藤、佐々木、塚本

(2) できる！主任ケアマネ養成塾（主任ケアマネ向けスキルアップ研修）

期 日 令和元年11月14日（木）

会 場 大曲プラザつつみ

参加者 60名

内 容 「法令根拠に基づく実地指導対策セミナー」～地域の社会資源である事業所の質を高めよう～

講 師 一般社団法人あたご研究所 後藤 佳苗 氏

◇他団体との共催研修

(1) 令和元年度介護サービス事業所研修会（保険者）

期 日 令和元年9月18日（水）

会 場 大仙市仙北ふれあい文化センター

内 容 「今後の介護支援専門員に求められるもの」～自立支援と介護報酬改定による期待～

講 師 小原会長

(2) 令和元年大曲仙北歯科医師会学術講演会（歯科医師会）

期 日 令和元年9月21日（土）

会 場 グランドパレス川端

内 容 「認知症の人への口腔健康管理 ～多職種で食べるを支援する～」

講 師 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所

自立促進と精神保健研究チーム 専門副部長 小原 由紀 氏

(3) 在宅医療推進のための介護支援専門員・薬剤師合同研修会（県薬剤師会）

期 日 令和2年2月1日（土）

会 場 横手市交流センターY²ぷらざ

参加者 38名（歯科医師21名 介護支援専門員17名）

内 容 地域包括ケアシステムで支える患者さん本人の想い～ACPに生かすナラティブブック秋田の取組～

講 師 東京大学大学院薬学系研究科 特任研究員 岡崎 光洋 氏

(4) 令和元年度横手市在宅医療・介護多職種連携研修会（保険者）

期 日 令和2年2月21日（金）

会 場 横手セントラルホテル

参加者 160名

内 容 「最期まで自分らしく生きるを支えるために」～始めよう！人生会議～

講 師 市立横手病院 院長 丹羽 誠 氏

(5) 在宅医療推進のための介護支援専門員・薬剤師合同研修会（県薬剤師会）

期 日 令和2年2月22日（土）

会 場 湯沢グランドホテル

内 容 「医師が求める多職種連携とは」

講 師 医療法人せいとく会 菅医院 院長 菅 康德 氏

※コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止

(6) 医師と介護支援専門員の連携研修会（医師会）

期 日 令和2年3月4日（水）

会 場 JA 秋田おばこショートステイやすらぎ 1階地域交流ホール

内 容 少人数制の事例検討会形式 ～本音で話せる医師とCMの集い～

※コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止

(7) 大曲仙北地域ケア研修会（保険者）

期 日 令和2年3月12日（木）

会 場 大仙市ふれあい文化センター

内 容 “心が通い合いスタッフのやる気を引き出す” 介護に活かすコミュニケーション

講 師 コーチング研修会社 ドリームフィールド 阿部 侑生 氏

※コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止

◇その他研修会

(1) ケアマネジメント研修会

期 日 令和元年8月23日（金）

会 場 平鹿生涯学習センター

参加者 90名（会員48名 非会員42名）

内 容 認定調査について

講 師 横手市高齢ふれあい課 佐々木 信広 氏

5. 会議・研修会等への派遣

◇日本介護支援専門員協会関係

- ・介護保険制度・報酬委員会（小原会長）
- ・居宅介護支援事業所における事業所内での人材育成に資する取組のあり方に関する調査研究事業（小原会長）
- ・居宅介護支援事業所部会（石橋副会長）3回 内1回はWeb会議
- ・一般社団法人日本介護支援専門員協会 代議員総会（渡部勝）

◇秋田県介護支援専門員協会関係

- ・研修部会 委員派遣（佐々木孝臣、菅原裕介、藤川和行）
- ・調査研究部会 委員派遣（後藤公之、村上英男）
- ・相談部会 委員派遣（佐々木尚敏、藤原功雄、矢野仁志）

◇秋田県関係

- ・秋田県介護サービス事業所認証評価制度推進委員会（小原会長）
- ・秋田県介護支援専門員研修委員会（小原会長）
- ・秋田県平鹿地域保健医療福祉協議会委員会・医療推進部会（石橋副会長）
- ・令和元年度自殺予防ネットワーク会議（石橋副会長）
- ・秋田県仙北地域保健医療福祉協議会地域医療推進部会／救急・災害医療検討部会（伊藤弘幸）
- ・秋田県雄勝地区保健医療福祉協議会地域医療推進部会／救急・災害医療検討部会
(佐々木副会長)

◇医師会関係

- ・ナラティブブック運営委員会（石橋裕子）2回
- ・医師と介護支援専門員の2職種連携研修会打ち合わせ（小原会長、伊藤弘幸、齋藤良昭）

◇薬剤師会関係

- ・ケアマネジャー・薬剤師合同研修会打合せ
(佐々木副会長、石橋副会長、後藤公之、武田学、塚本信太郎)
- ・大曲仙北地域におけるケアマネジャー、行政および薬剤師の連携による介護と医療の協働事業に関する会議（小原会長、伊藤弘幸、齋藤良昭）

◇歯科医師会関係

- ・大曲仙北歯科医師会、県南地区介護支援専門員協会2職種連携打ち合わせ
(小原会長、伊藤弘幸、齋藤良昭、佐々木孝臣)
- ・令和元年度県南地区介護支援専門員協会湯沢雄勝地区会員と湯沢市雄勝郡歯科医師会懇談会
(佐々木副会長、赤平京子、藤川和行、水谷昌志、佐々木年子和、土谷郁子、佐々木勝司、竹本竜太)

◇横手地区関係

- ・ 第六期横手市介護保険運営協議会委員会並びに地域包括運営協議会委員会
(石橋副会長、飯塚養子) 3回
- ・ 横手市認知症対策推進会議委員会 (石橋副会長) 2回
- ・ 在宅医療推進協議会 (石橋副会長)

◇大曲・仙北地区関係

- ・ 仙北地域保健医療福祉協議会 (小原会長)
- ・ 大曲仙北広域市町村圏組合介護保険事務所第7期介護保険運営協議会 (小原会長)
- ・ 大仙市地域包括ケア推進会議在宅医療介護連携部会 (小原会長)
- ・ 大仙市地域包括ケア推進会議在宅認知症施策部会 (小原会長)
- ・ 仙北市介護老人保健施設にしき園運営検討委員会 (小原会長)
- ・ 大仙市生活支援体制整備事業 第1層協議体 (伊藤弘幸 佐々木孝臣) 2回
- ・ 中央圏域地域ケア会議 (伊藤弘幸) 2回
- ・ 西部圏域地域ケア会議 (田口美喜)
- ・ 東部圏域地域ケア会議 (草薨美香) 2回
- ・ 大曲仙北広域市町村圏組合介護保険事務所ケアプラン点検事業
(小笠原深幸、高久由記子、矢野仁志) 10回
- ・ 大仙市廃棄物減量等推進審議会 (伊藤弘幸)
- ・ 「いのちの日」自殺予防街頭活動 (齋藤良昭)

◇湯沢・雄勝地区関係

- ・ 地域共生社会推進全国サミット in 湯沢 第1回実行委員会 (佐々木副会長) 2回
- ・ 湯沢市市民後見人支援チーム員 (高橋美和子)

◇秋田県社会福祉協議会関連

- ・ 介護支援専門員実務研修 講師派遣
- ・ 介護支援専門員専門研修 (専門研修過程Ⅰ) 講師派遣
- ・ 介護支援専門員専門研修 (専門研修過程Ⅱ) 講師派遣
- ・ 介護支援専門員更新研修 講師派遣
- ・ 主任介護支援専門員研修 講師派遣
- ・ 主任介護支援専門員更新研修 講師派遣

◇講師派遣

- ・ 認定調査員現任者研修会 (村上英男)
- ・ 秋田県薬剤師会健康サポート薬局研修 健康サポートのための多職種連携研修会 (伊藤弘幸)

◇その他

- ・秋田県介護福祉士会主催 介護フェア 委員派遣 藤原功雄、矢野仁志
- ・日本ケアマネジメント学会東北研究大会 in 仙台
ワークショップ座長（渡部勝） シンポジウム シンポジスト（後藤公之）

令和元年度県南地区介護支援専門員協会決算書

収入

(単位：円)

科 目	本年度 予算額	決算額	比較増減	備 考
1 会 費	1,223,000	1,310,500	87,500	<ul style="list-style-type: none"> ・年会費 @8,500×93人=790,500円 @6,500×2=13,000円（退会者2名、リコーリースにて引き落とし済の為に県協会より返金分入金） ・日本CM協会入会金@1,000×27人=27,000円 ・リコーリース登録者地区協会費返還分 @2,000×240=480,000円 ※令和元年度新規会員34名うち7名はリコーリースにて徴収 ※リコーリース徴収後の退会者分、県協会より返金
2 賛助会費	5,000	-	▲ 5,000	・賛助会費 1口 5,000円
3 助成金	464,500	315,500	▲ 149,000	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県介護支援専門員協会より165,500円 ・大曲仙北市町村圏組合より平成31年度分150,000円 ※大曲仙北市町村圏組合からの助成金平成30年度分150,000円 ※令和元年度は研修未開催のため助成金なし
4 雑収入	100,000	113,003	13,003	<ul style="list-style-type: none"> ・預金利子 3円 ・第1回研修参加費（非会員）100,000円 ・第2回研修参加費（非会員）13000円
5 繰越金	120,134	120,134	0	
収入合計	1,912,634	1,859,137	▲ 53,497	

支出

科 目	本年度 予算額	決算額	比較増減	備 考
1 会議費	200,000	190,880	▲ 9,120	・運営委員会 ・事務局会議 ・会場使用費
2 事業費	650,000	531,266	▲ 118,734	<ul style="list-style-type: none"> ・総会、第1回全体研修会 ・第2回全体研修会 ・できるケアマネ養成塾 ・各地域活動費 ・研修派遣 ・HP作成費用 ※平成30年度大曲仙北地域ケア従事者研修事業費44,874円含む
3 事務費	200,000	265,403	65,403	<ul style="list-style-type: none"> ・通信費 ・リコーリース手数料 ・会員通知 ・運営委員会他 ・事務借上費 ・消耗品 ・封筒作成 ※平成30年度大曲仙北地域ケア従事者研修事務費10,000円含む ※会員増員に伴い事務費用増額
4 全国等会費	563,000	648,500	85,500	<ul style="list-style-type: none"> ・年会費上納分@6,500×93人=604,500円 ・日本CM協会入会金@1,000×27人=27,000円 ・退会者2名分返金@8500×2=17,000円 ※平成31年度分上納金1名含む ※リコーリースにて徴収後の退会者2名分返金
5 予備費	157,634	-	▲ 157,634	
6 事務局手当	142,000	140,000	▲ 2,000	<ul style="list-style-type: none"> ・資料印刷、発送、各種会議調整、会費管理他 ※平成30年度事務局手当70,000円含む
支出合計	1,912,634	1,776,049	▲ 136,585	

収 入 1,859,137円
 支 出 1,776,049円
 差引残高 83,088円（令和2年度へ繰越）